(B) 日本国特許庁(JP)

①実用新來出蹟公開

⑩ 公開実用新案公報 (U)

昭57-30270

©int. Cl.³ B 66 B 5/04 5/12 識別記号

庁内整理番号 7502-3F 7502-3F ◎公開 昭和57年(1982)2月17日

東京都千代田区丸の内1丁目5

審查請求 米請求

立製作所水戸工場内

创出 顧 人 株式会社日立製作所

四代 理 人 弁理士 高橋明夫

番1号

(全 1 頁)

のエレベーター

②実

頤 昭55-103290

砂出

羅 (招55(1980)7月23日

の考案

小野瀬隆久

勝田市市毛1070番地株式会社日

徴とするエレベーター。

図面の簡単な説明

第1図は本考案の動作原理を説明する観略図で ある。

1……乗かご、2……つり合おもり、3……駆動機、4……主架、16, 17……弾性体、5, 6……非常止め、19……ガパナー、39……ガパナーロープ、33……当板、34……カム、18……スイツチ、37……マグネツト装置。

砂変用新案登録請求の範囲

乗かご、つり合おもり、駆動機、吊索、駆動機 支持弾性体、築かご非常止め装置、調恵機、調速 機索、調速機案把壓カムを備えたものにおいて、 駆動機支持弾性体の塊が所定以下に減少したとき に作動する検知装置を設け、この検知装置の作動 に連動して、調速機索把握カムを作動して調速機 索を制止し、乗かご非常止め装置を作動させるた めの調速機禁把握カム作動装置を設けたことを特

第 1 四

